

日本大学生産工学部 正会員 岡本 但天
 日本大学生産工学部 正会員 木田 哲量
 東京都立田無工業高等学校 正会員 小島 透

1. はじめに

都市における交通施設の多くは大量輸送を目的としており市民生活に密着している。近年この都市交通施設が突発事故、交通ゼネスト等により何らかの形でストップしてしまうことが多いようである。49年4月に行われた交通ゼネストは6500万国民の足を奪い、企業は生産活動の一時的な停滞を余儀なくされ生産利益にも少なからず影響を及ぼし、学校等は休校となり病院は初めとした公共施設もその機能の一部を停止するに至り、と報告されている。他方、生鮮食料品を初めとした生活必需品等の一時的流通機構のマヒによる物質不足と、それにとりなす物価の上昇等が当事者の十分な配慮にもかかわらず現われているようである。また一時的に急激なトラック輸送やマイカー出勤による道路渋滞のより一層のほげれも現われている。これらのことは、現在の都市交通機構が鉄道という大量輸送手段に一方的に依存していることと、東京を初めとした大都市の機能が都心という一点に集中していることによる通勤者の都市圏域から都心という短時間大量輸送ということが、地方都市が受ける影響より大きく現われているようである。現在多くの機関で新都市交通システム等の開発が進められているようであるが、現在の都市交通システムが持つ長所、短所を改めて見直す意味から、一時的に交通施設がストップした場合の現象を把握しようと、交通機関の利用度の高い東京都心三区(千代田区・中央区・港区)の通勤者を中心として意識調査を行った。そして現行の交通機関がストップした場合の程度の時間的、金銭的損失が現われるかを算出して、今後の都市交通機能を考察する際の一資料としたい。

2 通勤方法の変化

交通ストなど何らかの理由で交通機関がマヒした場合、通勤者の30.2%が通勤を断念するが、69.8%の通勤者は平常の機関・ルート以外の何らかの方法、ルートで目的地へ向かおうと努力している。この場合の利用交通機関としては、別系統の電車、バス等が一番多く53.2%である。以下タクシー、自家用車が29.7%、16.0%の順になっている。また若干ではあるが徒歩で通勤する場合と、数系統のトラック、バス等と自家運行することによって通勤を確保している場合がある。

3. 時間的損失

平常の通勤機関ではなく別な交通機関によって通勤した場合、どの程度の時間的損失が余儀なくされるかを都心三区に通勤する場合について通勤出発地別に求めた。(図-1) これから見ると、隣接する台東、荒川、文京・新宿・渋谷の各区からの通勤者は、その損失が30分以内である。また時間的損失が60分以内の範囲を見ると、両方は国分寺市であるのに反して比較的都心に近い距離に位置する品川・江ノ川・葛飾の各区の場合の損失は60分を越えてしまっている。しかも板橋区に至っては70分損失圏と、同程度距離域の他区に比べておよそ2倍の時間的損失を受けている。したがって、都心三区までの距離に比例した時間的損失とは必ずしもならず、別系統の路線が少ないなど交通網の地域格差が現われているようである。

4. 金銭的損失

平常利用している交通機関以外の機関または別系統を利用して通勤した場合にうける料金の差額を金銭的損失と考える。交通ストの場合には定期券の期間延長や会社負担などで補償されているが、通勤に要した実費について算出した。(図-2) さす都下の各市からの通勤者は皆100円以下の損失である。これは遠距離のためタクシーを利用せず別系統の電車、バス等と乗継いでくるか自家用車で通勤するためと思われる。

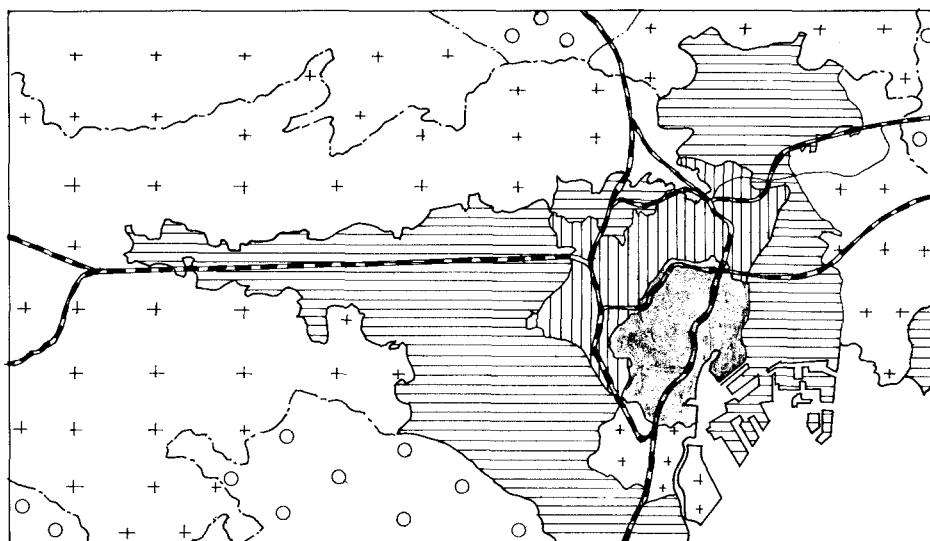


図-1 時間的損失

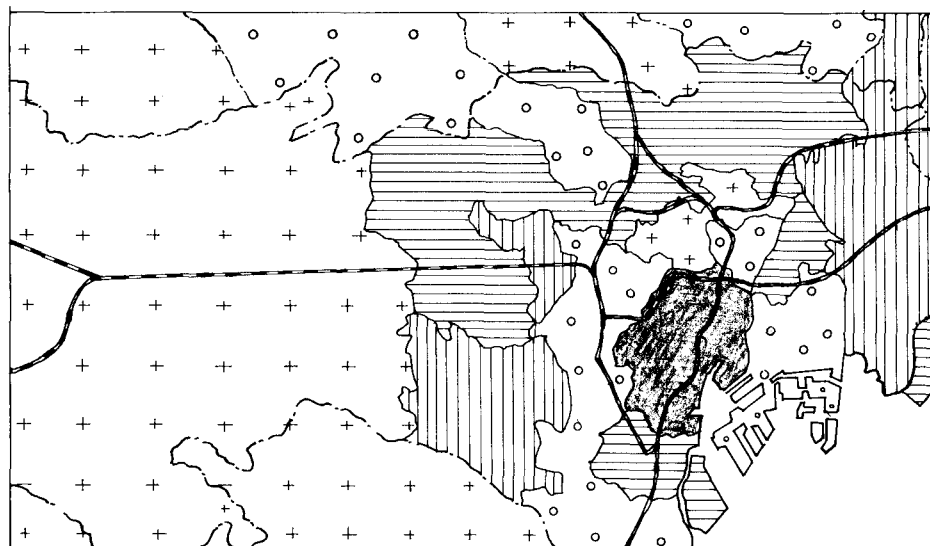


図-2 金銭的損失

これに反し都心に比較的近い区部では平均500～1,000円の損失であるが、これらはタクシーの利用度が高くなるものと思われる。また、千葉県から通勤する場合にも500～1,000円の損失であるが、これは神奈川、埼玉県の各県都市への交通機関が少ないためと思われる。これらの結果は全ての交通機関による損失の平均金額であるがタクシーのみについて考えるならばさらに増えよう。

5 考 察

利用交通機関が事故あるいは交通スト等で一時的に運行されなくなった場合も含めて、利用者が現状の交通機関のみに満足していないようである。このことは、現在の都市交通システムに満足している人がわずか11.9%であり、88.1%の人が何らかの新しい都市交通システムの出現を期待していることから言えるでしょう。また、地域的な交通機関網のかさよりさなく各方面とも平均的な状態も早く出現する必要もありましょう。

この考察を進めるに当たりアンケート調査に多の方々のご理解を得ることができましたことを心から御礼申し上げます。